



社会支援ミニ情報

協働事業室について

◇脳外傷や脳血管障害などにより高次脳機能障害となられた方や、高次脳機能障害に関心のある方は、お気軽にご来室ください◇

☆ご利用時間☆ 火曜日～金曜日 10時～15時

☆場所☆ 管理棟3階 玄関入って左側

☆事業室スタッフ☆

脳外傷友の会「ナナ」の会員（曜日により担当が交替）

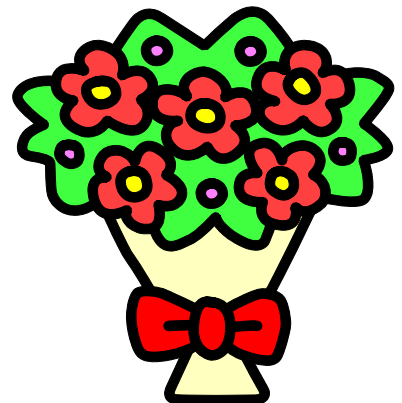
事業室担当ソーシャルワーカー（随時対応）

☆事業内容☆

- ♥ 体験の共有などによる相互支援（ピアサポート）
- ♥ 高次脳機能障害に関する生活相談（ソーシャルワーカーなどと協働）
- ♥ 情報収集と提供・収集（高次脳機能障害・脳外傷の情報バンク）
- ♥ ご本人の学習、作業活動の開催（社会参加への支援）

☆連絡先☆

• TEL・FAX 046-249-2020





協働事業室について

高次脳機能障害とは、脳外傷や脳血管障害など、脳への損傷の結果、記憶力や集中力の低下、状況に応じた感情表現や行動を適切に行うことが難しくなる障害です。高次脳機能障害の結果、新しいことを憶えられなかったり、指示がないと行動できなかったり、簡単に怒ったり、自分を抑制できなくなったりします。高次脳機能障害は、ご家族や社会との関係に影響を及ぼし、就学・就労などの社会参加を困難にします。

高次脳機能障害となられたご本人やご家族には、適切なリハビリテーションや専門的な情報提供が必要です。しかし、それだけで高次脳機能障害を乗り越えることはできません。リハビリテーションの過程で、あるいは家庭や地域生活の中で生じる葛藤には、当事者相互の支援（ピアサポート）が必要です。当事者からの支援は、同様の経験をしている人たちだからこそ可能になるのです。

協働事業室では、当事者とリハビリテーション専門職とが協働で支援活動を行います。これによって、ピアサポートにリハビリテーションセンターの経験と知識を組み合わせた相談や情報提供、ご本人への支援を行うことが出来ます。

高次脳機能障害をお持ちの方々が社会参加への道を広げ、地域資源をご自分で活用される力をつけて下さることを協働事業室では応援いたします。

協働事業室は、高次脳機能障害者への支援を推進するために、神奈川県総合リハビリテーション事業団が脳外傷友の会「ナナ」の協力を得て行っています。



高次脳機能障害支援室